

# 2023年3月期 第2四半期 決算説明会

FYE2023 2QTR Financial Results Presentation



**NIPPON SEIKI**

**2022年 11月 30日**

November 30th, 2022

- **2023年3月期 第2四半期 決算概要**

FYE2023 2QTR Financial Results Summary

- **中期経営計画達成に向けた取り組み**

Medium-term Growth Strategy

## ■ 2023年3月期 第2四半期 決算概要

FYE2023 2QTR Financial Results Summary

## ■ 中期経営計画達成に向けた取り組み

Medium-term Growth Strategy

Unit: Company

	'22年3月期 期末 At the End of 2022.03	'23年3月期 第2四半期 2023.03 2Q
<b>Japan</b>	<b>9</b>	<b>9</b>
<b>Americas</b>	<b>5</b>	<b>5</b>
<b>Europe</b>	<b>3</b>	<b>3</b>
<b>Asia</b>	<b>15</b>	<b>16</b>
<b>Total</b>	<b>32</b>	<b>33</b>

Unit: Million yen

	'22年3月期 第2四半期 2022.03 2Q	'23年3月期 第2四半期 2023.03 2Q	増減率 Increase/Decrease ratio
売上収益 Net sales	105,001	127,954	+ 21.9%
営業利益 Operating profit	-1,827	-250	—
税引前利益 Pretax profit	-1,096	1,313	—
親会社の所有者に帰属する当期利益又は損失 Net income(loss) attributable to owners of the parent	-3,087	-1,131	—
基本的 1 株当たり当期利益又は損失 Net basic earnings(loss) per share	-51.19 yen	-18.76 yen	—
為替 (US\$) Exchange	109.81 yen	134.03 yen	24.22 円安 Yen depreciation

# 為替レート（期中平均）実績

Actual exchange rate (average for the period)

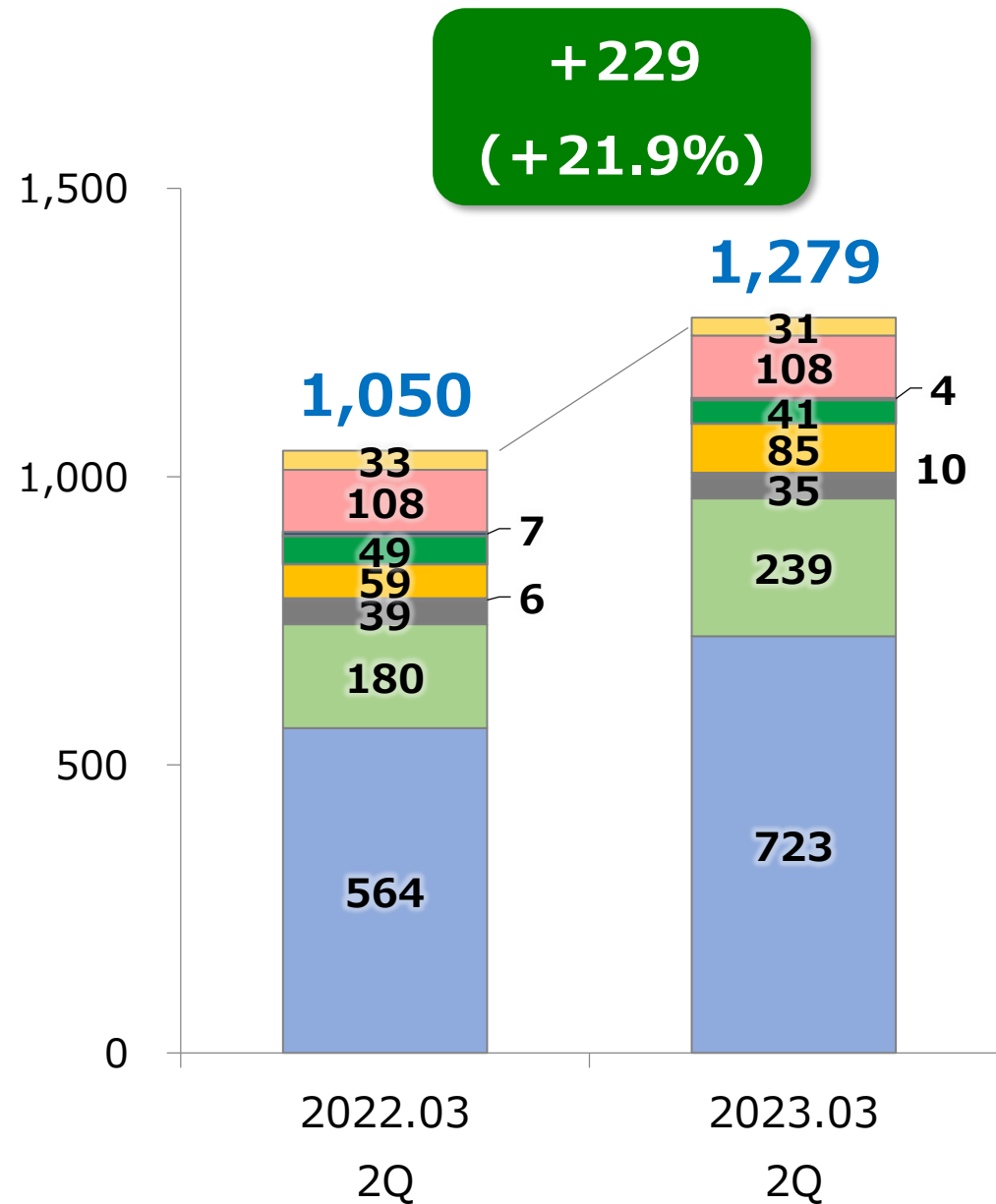
Unit: Yen

		'22年3月期 第2四半期 2022.03 2Q	'23年3月期 第2四半期 2023.03 2Q	レート差 Rate Increase/Decrease	増減率（-は円高） Increase/Decrease ratio (Minus is the yen appreciation)
USドル	USD	109.81	134.03	24.22 円安 Yen depreciation	+ 22.0%
ポンド	GBP	152.49	162.93	10.44 円安 Yen depreciation	+ 6.8%
ユーロ	EUR	130.88	138.76	7.88 円安 Yen depreciation	+ 6.0%
バーツ	THB	3.42	3.79	0.37 円安 Yen depreciation	+ 10.8%
元	CNY	16.99	19.89	2.90 円安 Yen depreciation	+ 17.0%

為替感応度：ドル1円の変動につき、営業利益で0.18億円/年

Exchange rate sensitivity : 18 million yen/year in operating profit for every 1 yen change in the dollar.

Unit: 100 Million yen



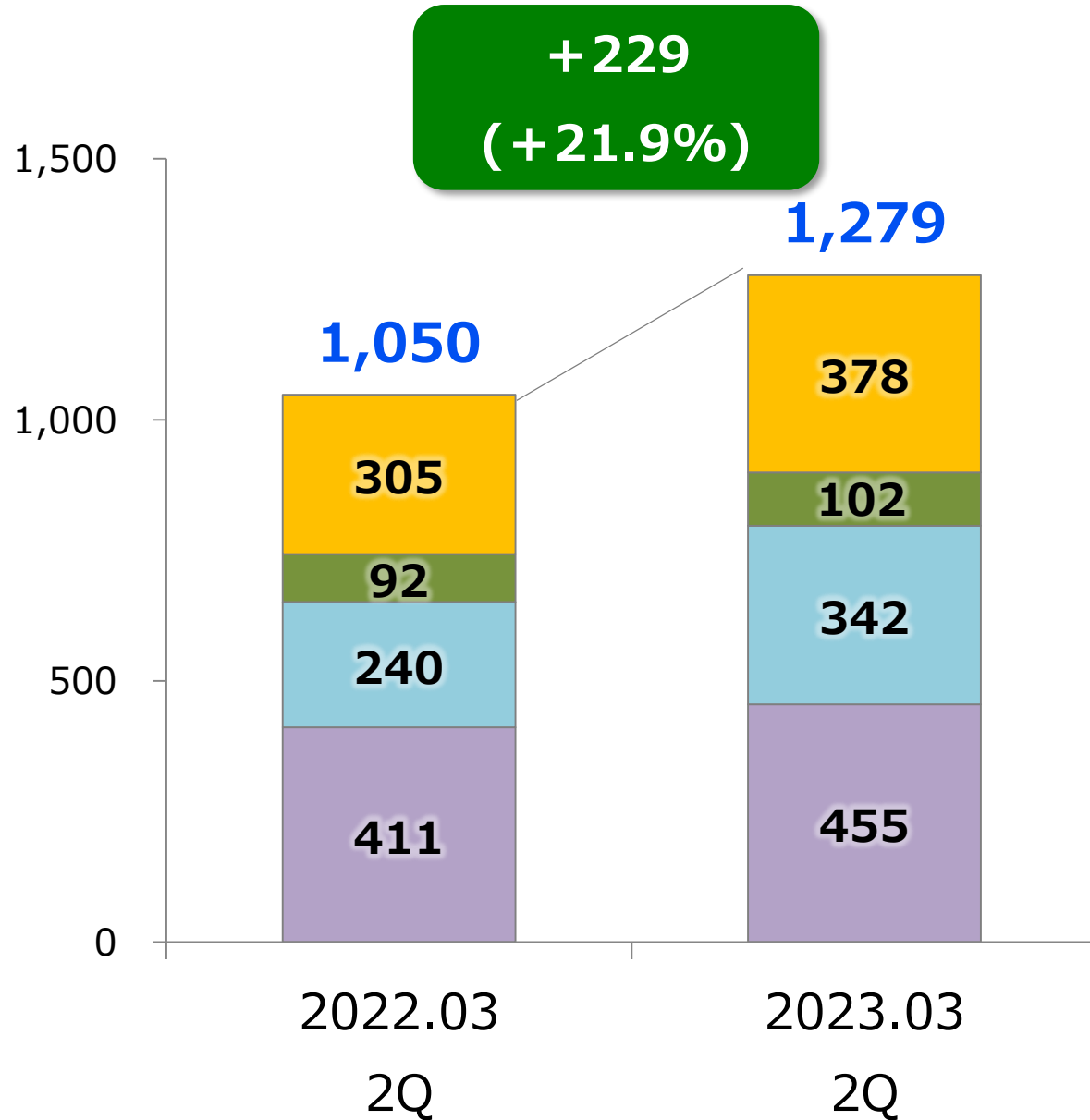
主な増減要因

Main reasons for increase/decrease

◇ 車載部品 (Automotive)	+217
四輪計器 (Automobiles)	+158
二輪計器 (Motorcycles)	+58
汎用計器 (Generic)	-3
◇ 民生部品 (Consumer)	+25
◇ 自動車販売 (Car sales)	+0

- その他 : Others
- 自動車販売 : Car sales
- ディスプレイ : Display
- 樹脂コンパウンド : Resin Compound
- 民生部品 : Consumer
- 車載EMS : Automotive EMS
- 汎用 : Generic
- 二輪 : Motorcycles
- 四輪 : Automobiles

Unit: 100 Million yen



**主な増減要因**

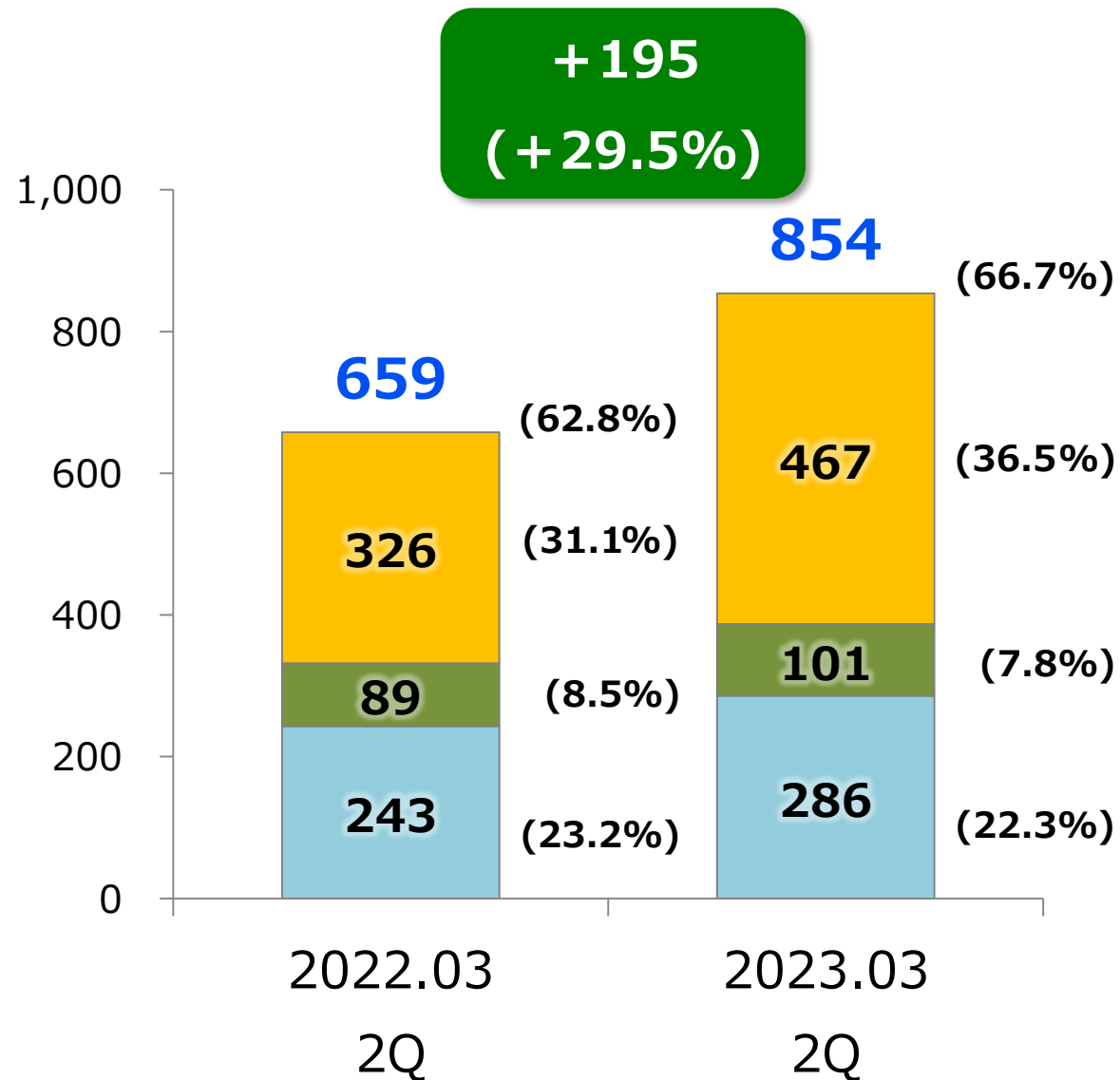
Main reasons for increase/decrease

◇ <b>Japan</b>		
四輪計器	Automobiles	+32
二輪計器	Motorcycles	+9
◇ <b>Americas</b>		
四輪計器	Automobiles	+82
◇ <b>Europe</b>		
四輪計器	Automobiles	+11
◇ <b>Asia</b>		
四輪計器	Automobiles	+32
二輪計器	Motorcycles	+30

- Asia
- Europe
- Americas
- Japan



Unit: 100 Million yen



### 主な増減要因

Main reasons for increase/decrease

#### ◆ Americas

**STELLANTIS・GM向けが増加**

Increased sales to STELLANTIS and GM

#### ◆ Europe

**Mercedes-Benz・JLR向けが増加**

Increased sales to Mercedes-Benz and JLR

#### ◆ Asia

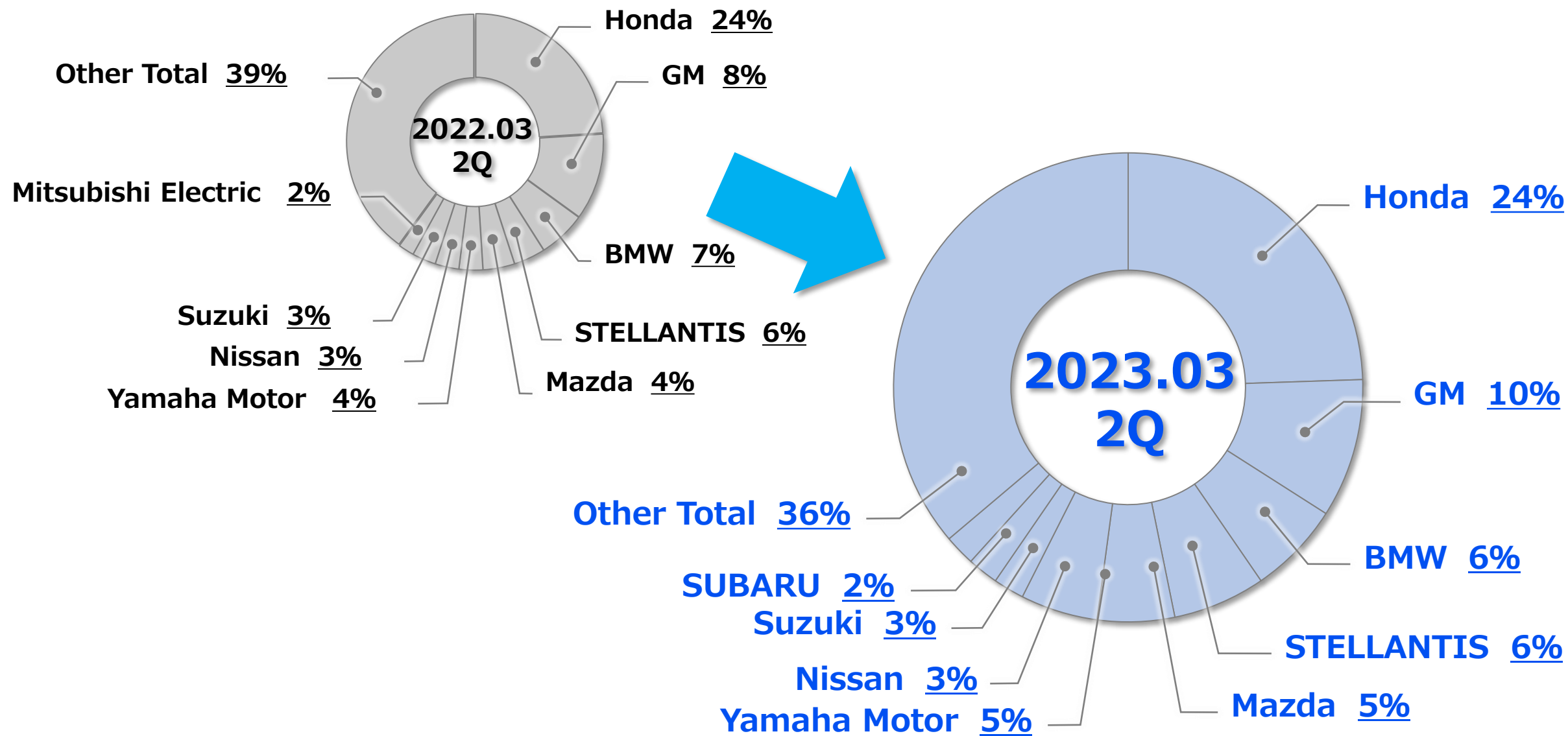
**ホンダ・ヤマハ向けが増加**

Increased sales to Honda and Yamaha

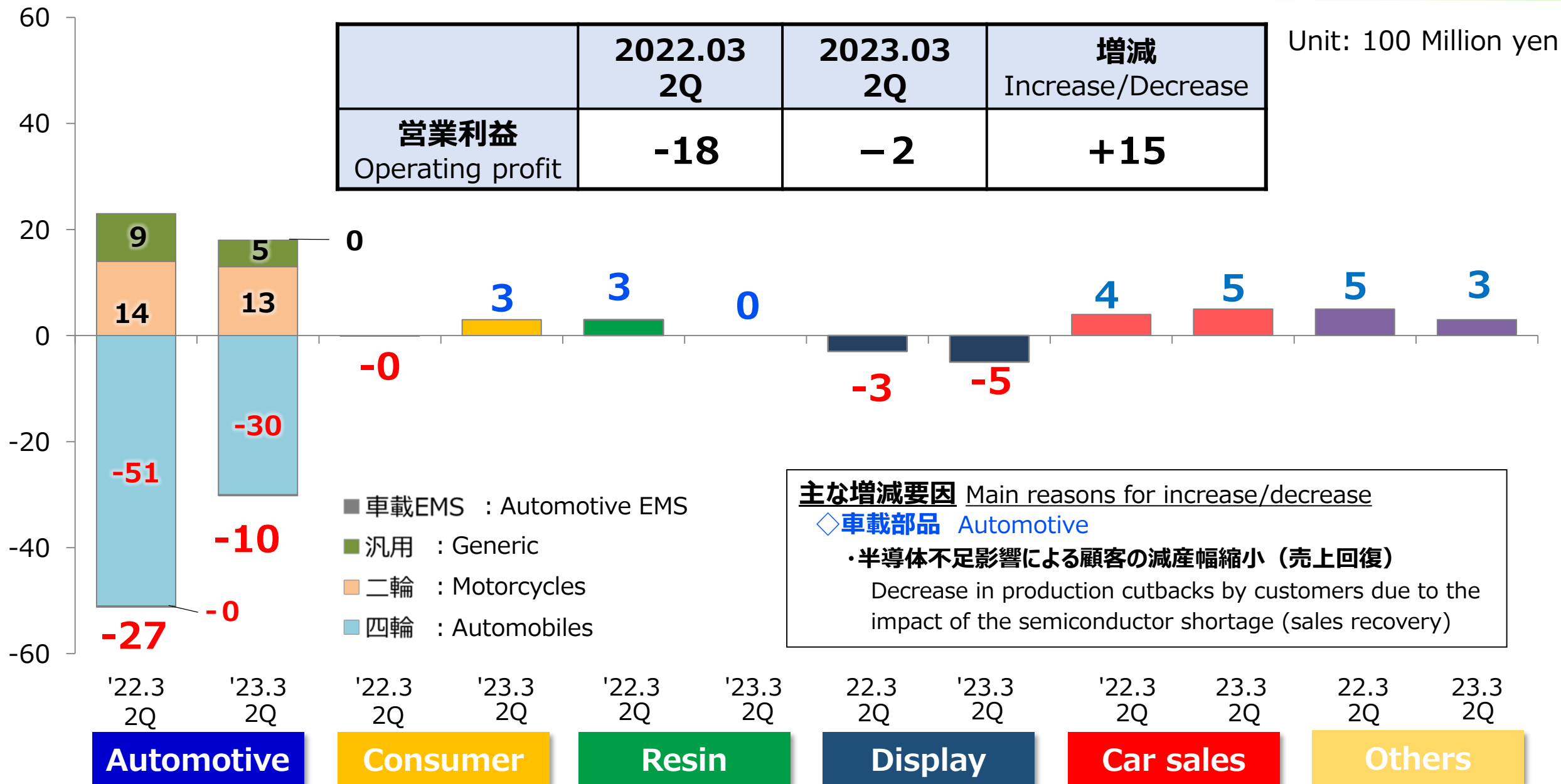
- Asia
- Europe
- Americas

※ ( ) 内は連結売上高に占める海外売上高の割合

Figures in parentheses indicate the ratio of overseas sales to consolidated sales.



Operating profit by Business Segment

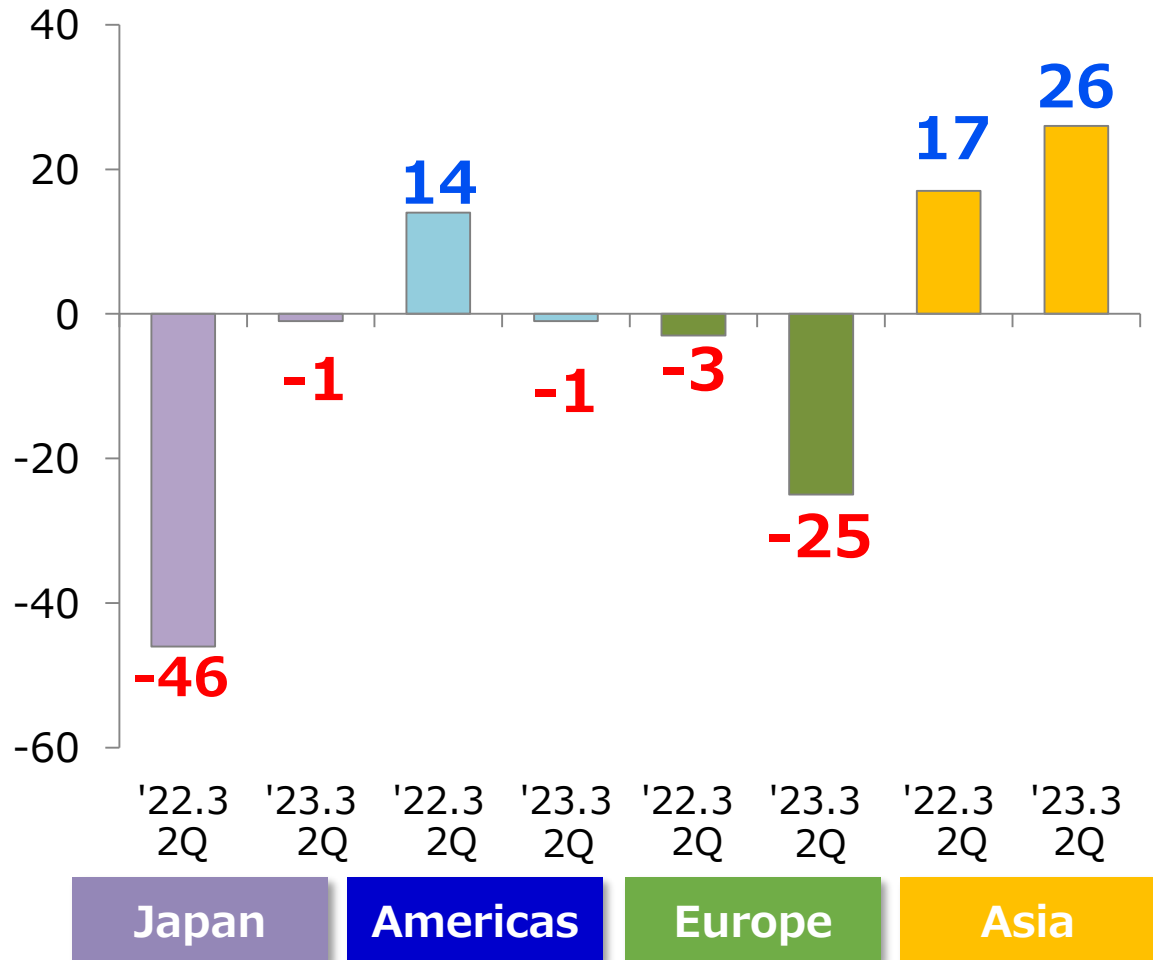


# 所在地別 営業利益

Operating profit by Region

	2022.03 2Q	2023.03 2Q	増減 Increase/Decrease
営業利益 Operating profit	-18	-2	+15

Unit: 100 Million yen



## 主な増減要因 Main reasons for increase/decrease

### ◇全地域 All regions

・グループ内役務提供の見直し

Review of intra-group service offerings

### ◇全地域 All regions

・半導体不足影響による顧客の減産幅縮小（売上回復）

Decrease in production cutbacks by customers due to the impact of the semiconductor shortage (sales recovery)

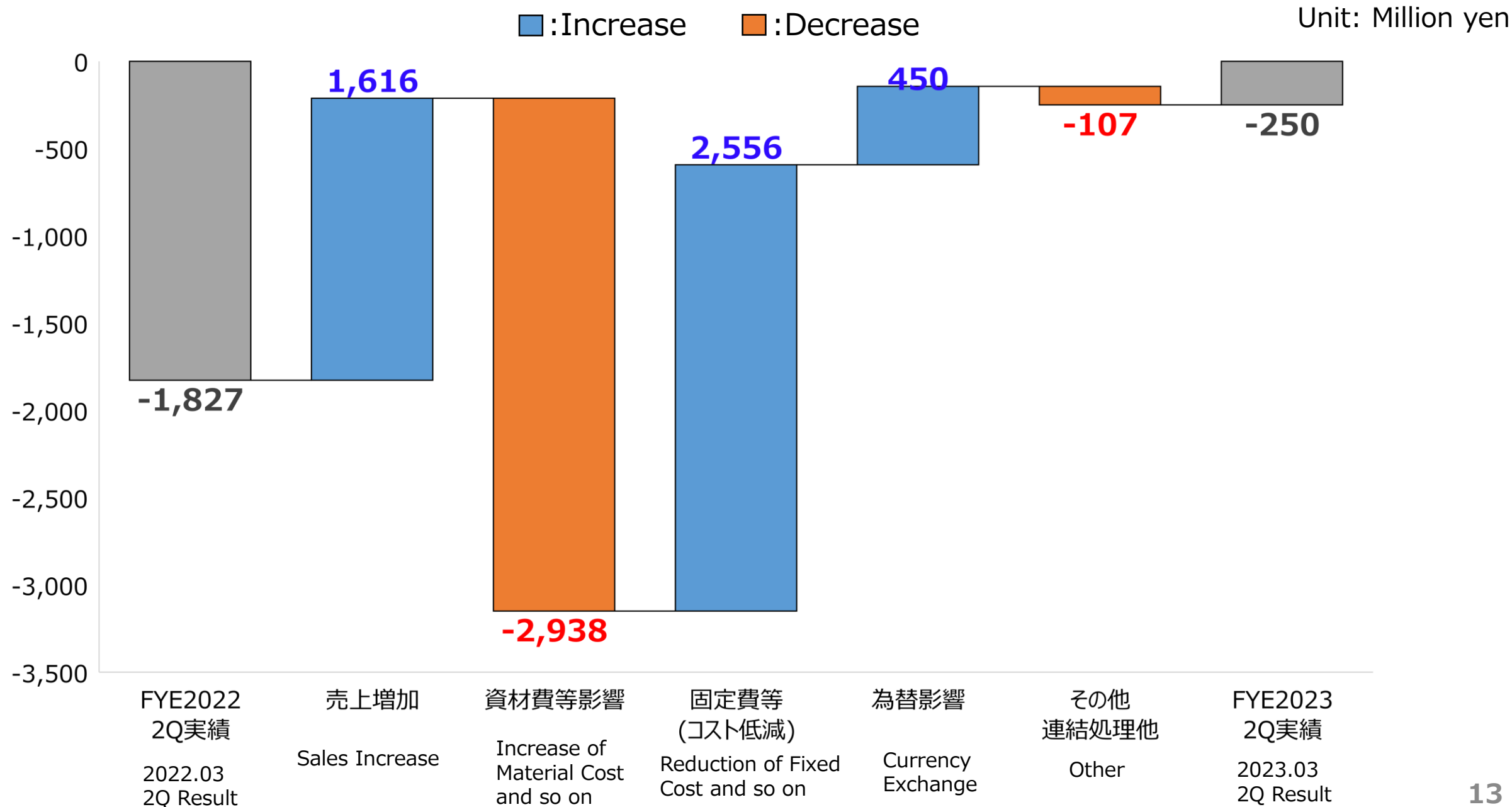
### ◇日本 Japan

・資材費の高騰

Soaring material costs

# 前年同期比 営業利益 増減要因

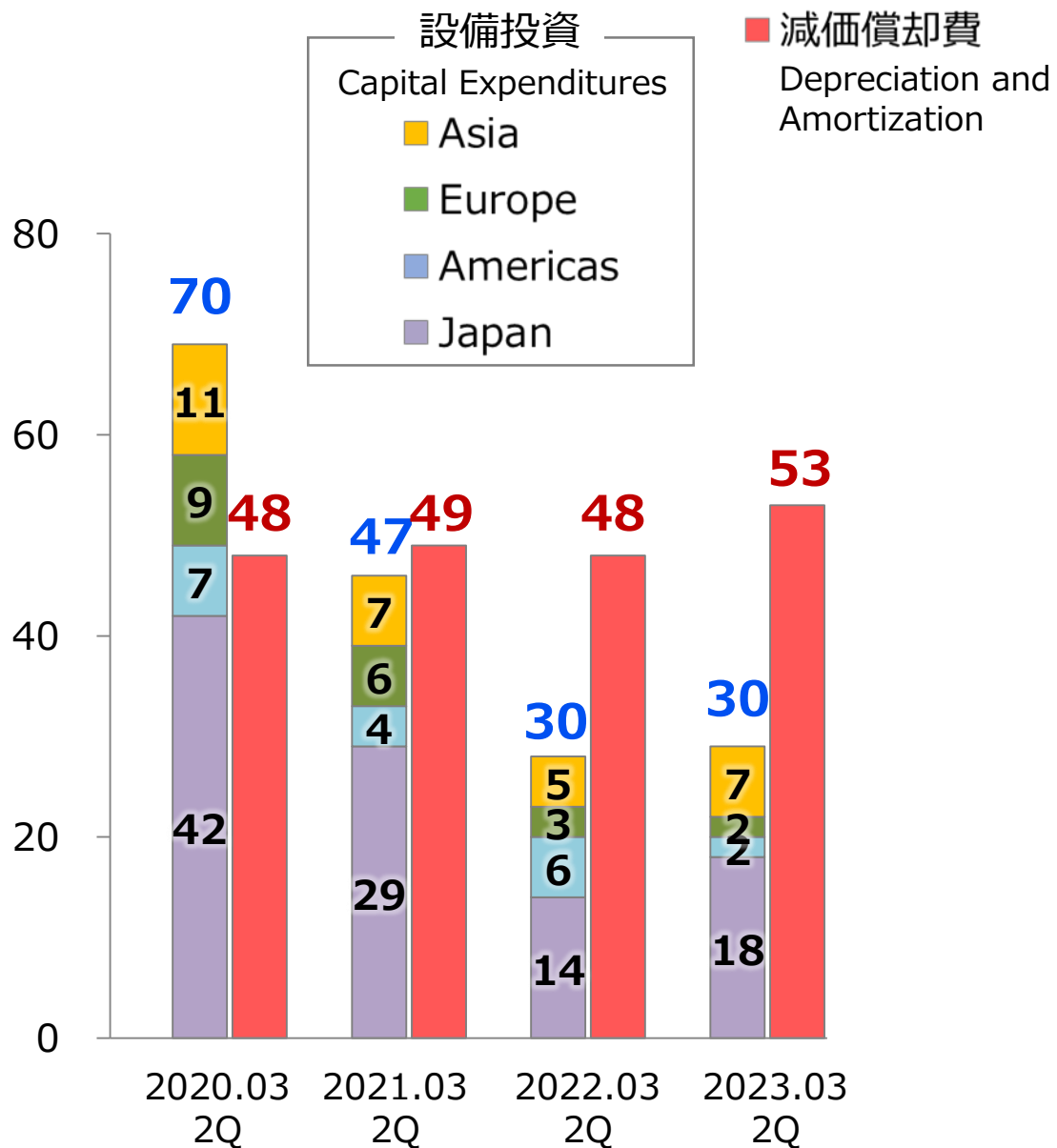
Operating Profit Increase/Decrease Factors



# 設備投資額、減価償却費

## Capital Expenditures, Depreciation and Amortization

Unit: 100 Million yen



### 【地域別内訳】

Breakdown by Region

(主な投資内容)

(Major Investments)

#### Asia 7.0 億円

TNS(タイ) : 2.3 億円 (新機種対応)

NSIP(インド) : 1.5 億円 (新機種対応)

#### Europe 2.3 億円

UK-NSI(イギリス) : 1.0 億円 (新機種対応)

#### Americas 2.5 億円

NSII(アメリカ) : 0.9 億円 (新機種対応)

NSB(ブラジル) : 0.8 億円 (新機種対応)

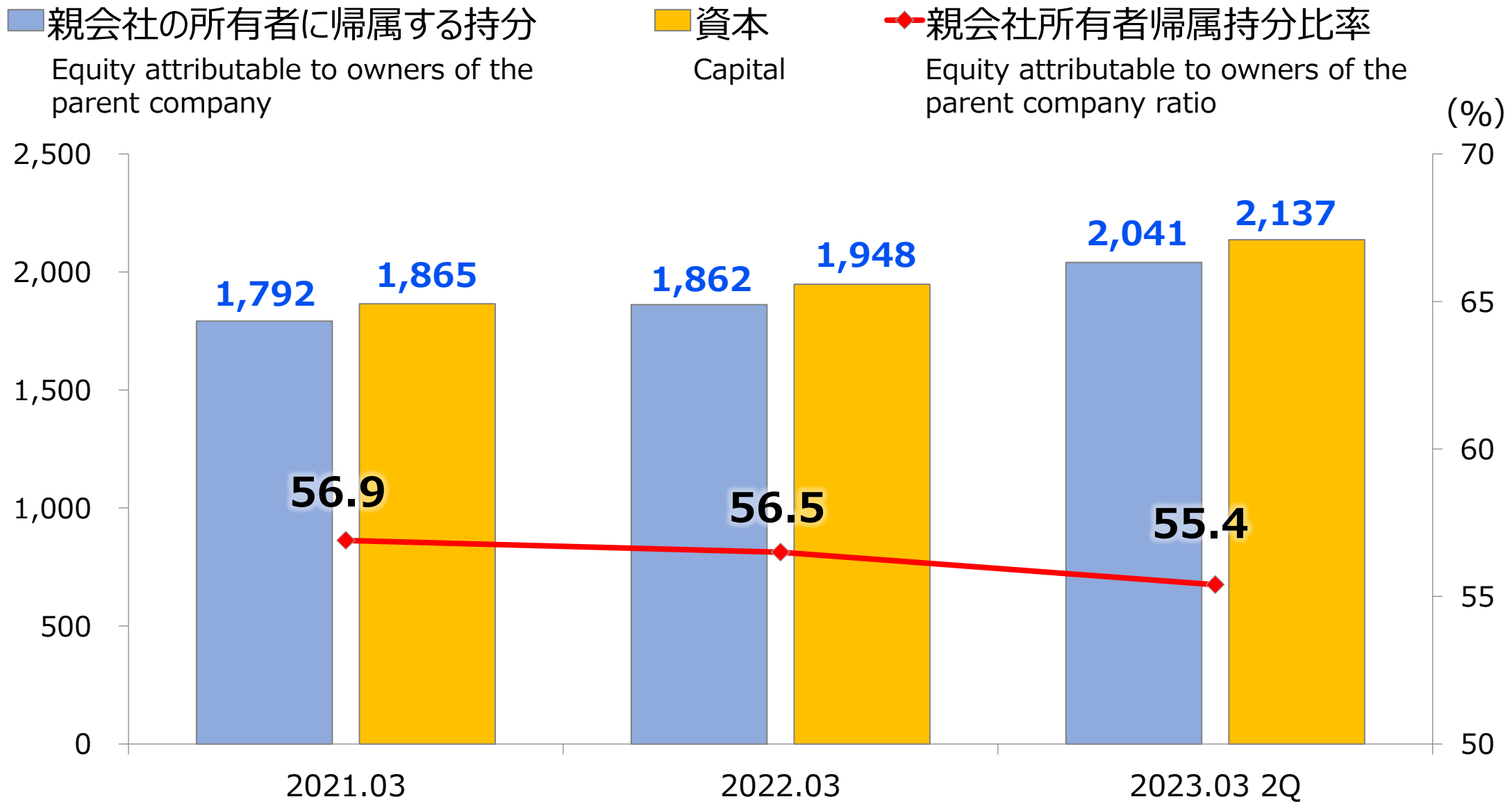
#### Japan 18.2 億円

NSCS : 7.1 億円 (IT化対応)

# 自己資本額、自己資本比率

Own capital amount, Own capital ratio

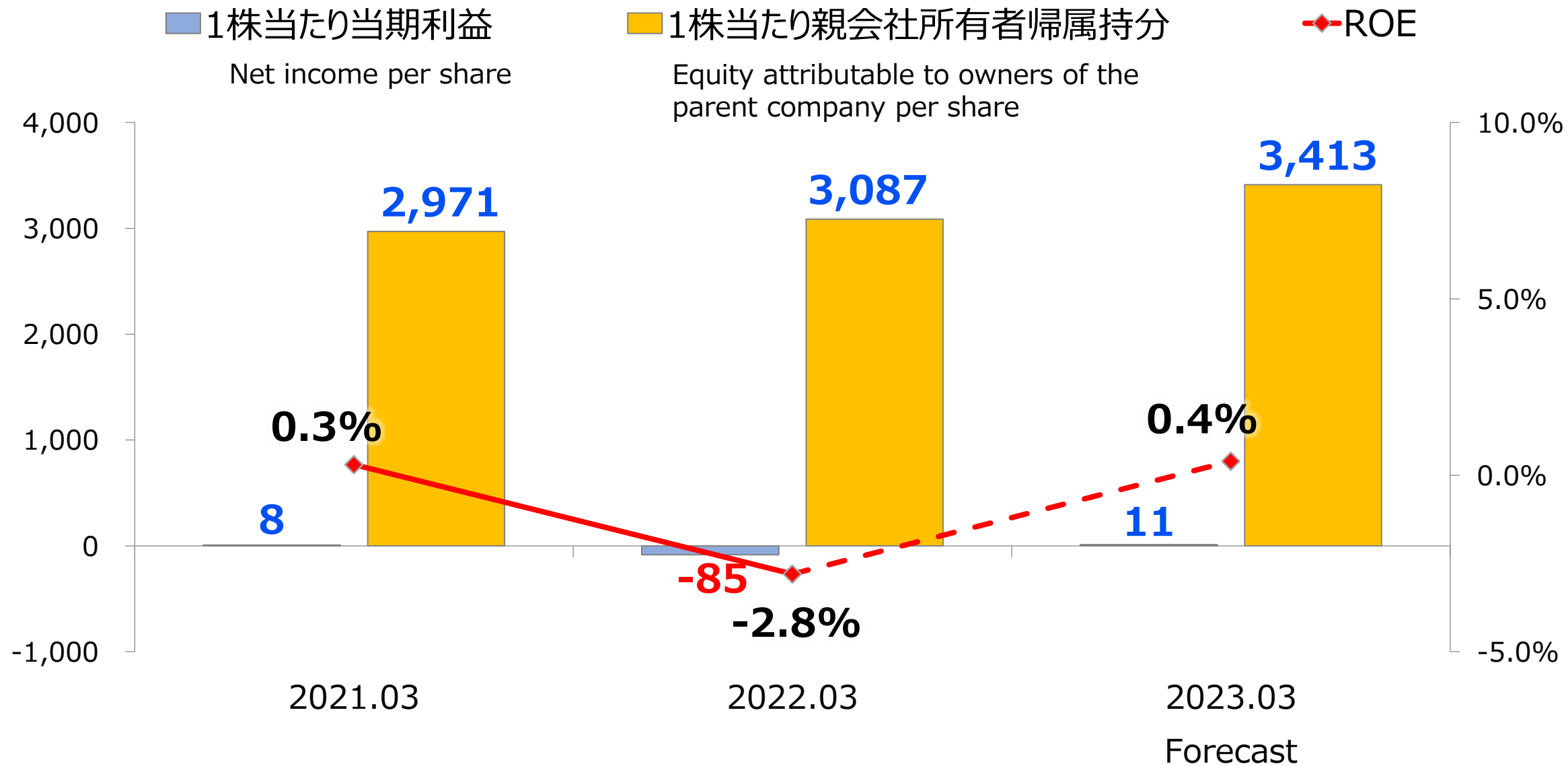
Unit: 100 Million yen



# ROE (株主資本利益率)

Return on equity

Unit: Yen



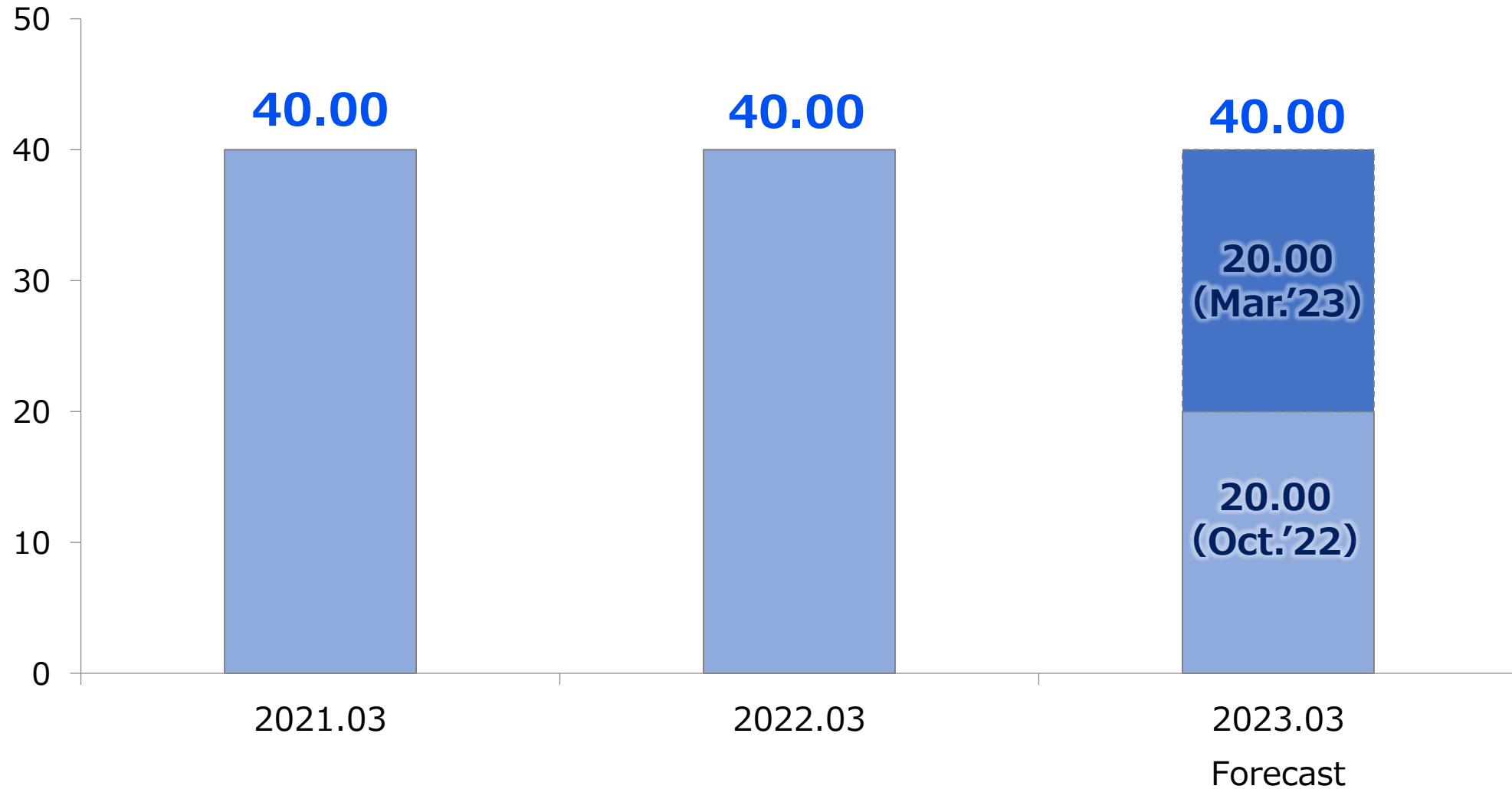


# 株主還元 配当 (連結)

Shareholder return, Dividends (consolidated)

Unit: Yen

■ 配当金 Dividends



Unit: Million yen

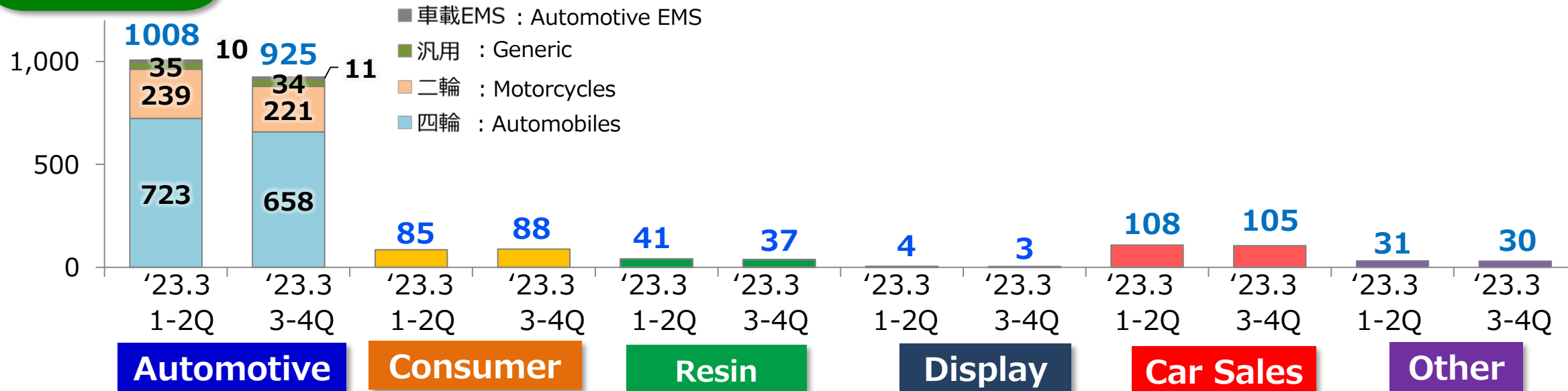
	'23年3月期（今期予測） 2023.03（Forecast for this term）
売上収益 Net sales	247,000
営業利益 Operating profit	2,000
親会社の所有者に帰属する当期利益 Net income attributable to owners of the parent	700
基本的1株当たり当期利益 Net basic earnings per share	11.61 yen
為替（US\$） Exchange	130.00 yen

# 業績予想 (事業別)

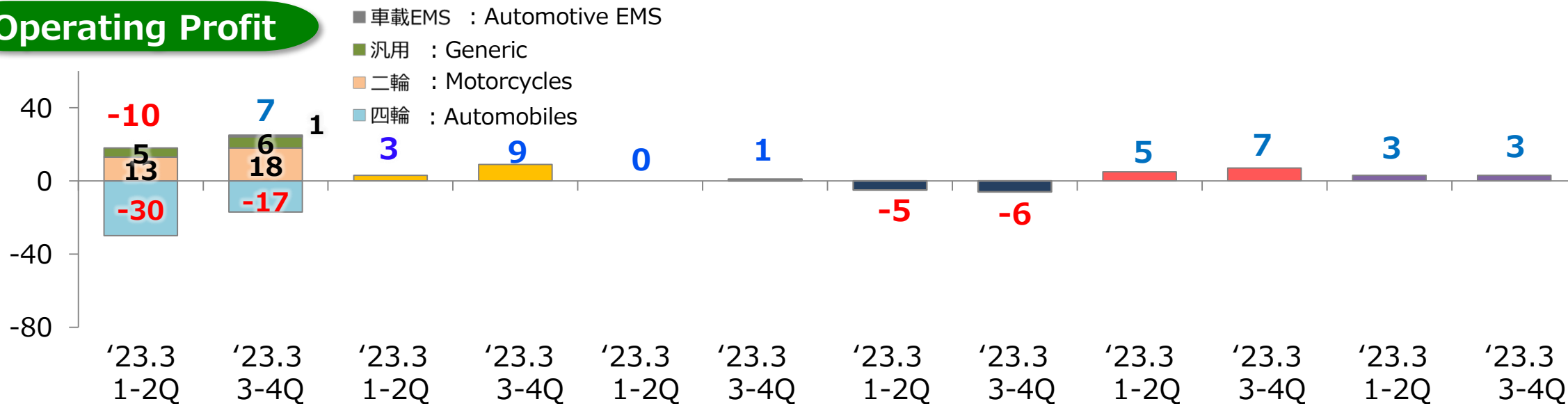
Year forecast (by business segment)

Unit: 100 Million yen

## Net Sales



## Operating Profit

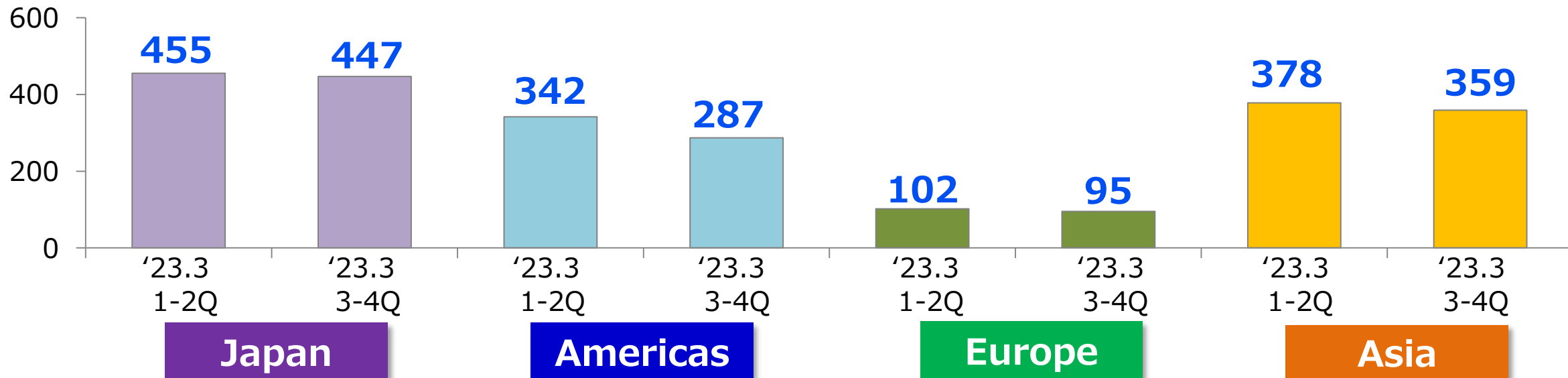


# 業績予想 (所在地別)

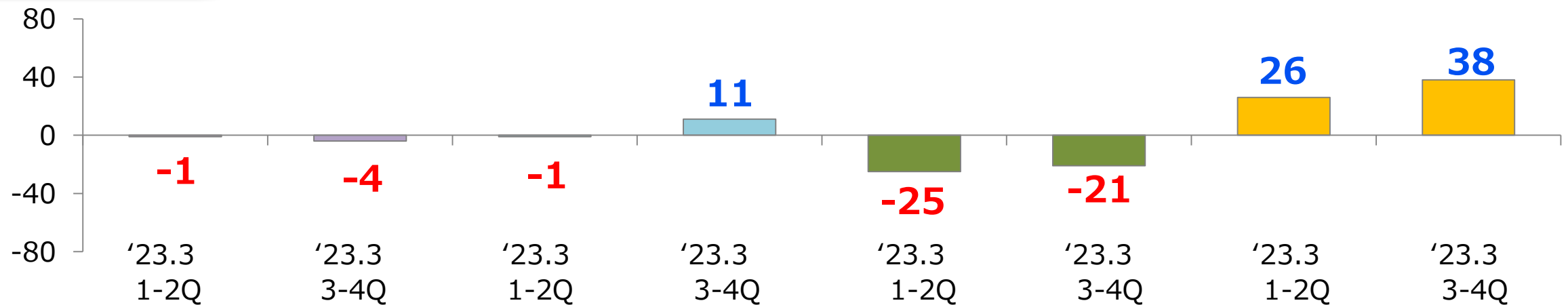
Year forecast (by Region)

Unit: 100 Million yen

## Net Sales



## Operating Profit



- 2023年3月期 第2四半期 決算概要

FYE2023 2QTR Financial Results Summary

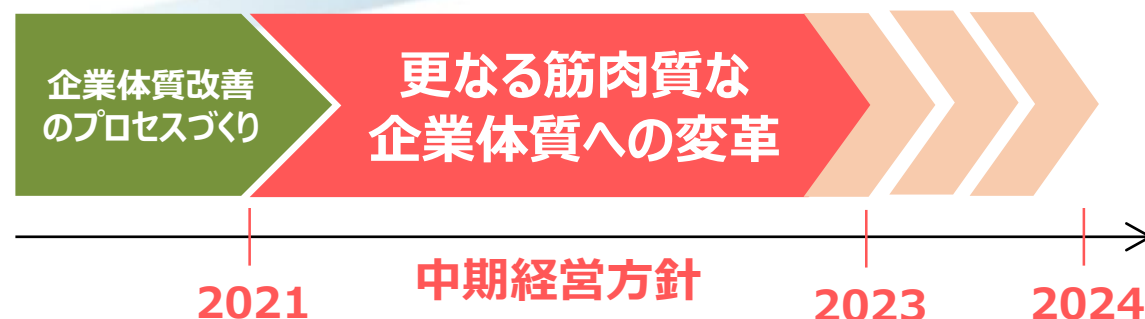
- 中期経営計画達成に向けた取り組み

Medium-term Growth Strategy

## 経営ビジョン

日本精機グループは、**技術**により、世界の人々に安心・安全、そして、感動を提供する**トータルソリューションカンパニー**を目指します

Facing the future  
**Challenge & Change**  
for 2030



半導体ひっ迫による顧客の生産調整、COVID-19による中国ロックダウン、ロシアのウクライナ侵攻等の環境変化を踏まえ、中期経営目標の達成は1年延伸し、2023年度 ⇒ 2024年度とする

## 中期経営方針

車載事業の経営基盤強化と、サービスを含む事業間連携による新しいビジネスの創造

1. 収益力の強化
2. 経営の効率化
3. 新規ビジネスの実現

### 2024年度目標

売上高 **2,700** 億円  
営業利益 **135** 億円 (5.0%)

## 売上拡大

- ① HUDビジネスの拡大
- ② 統合コックピット受注・拡販活動
- ③ 部品加工ビジネス拡大

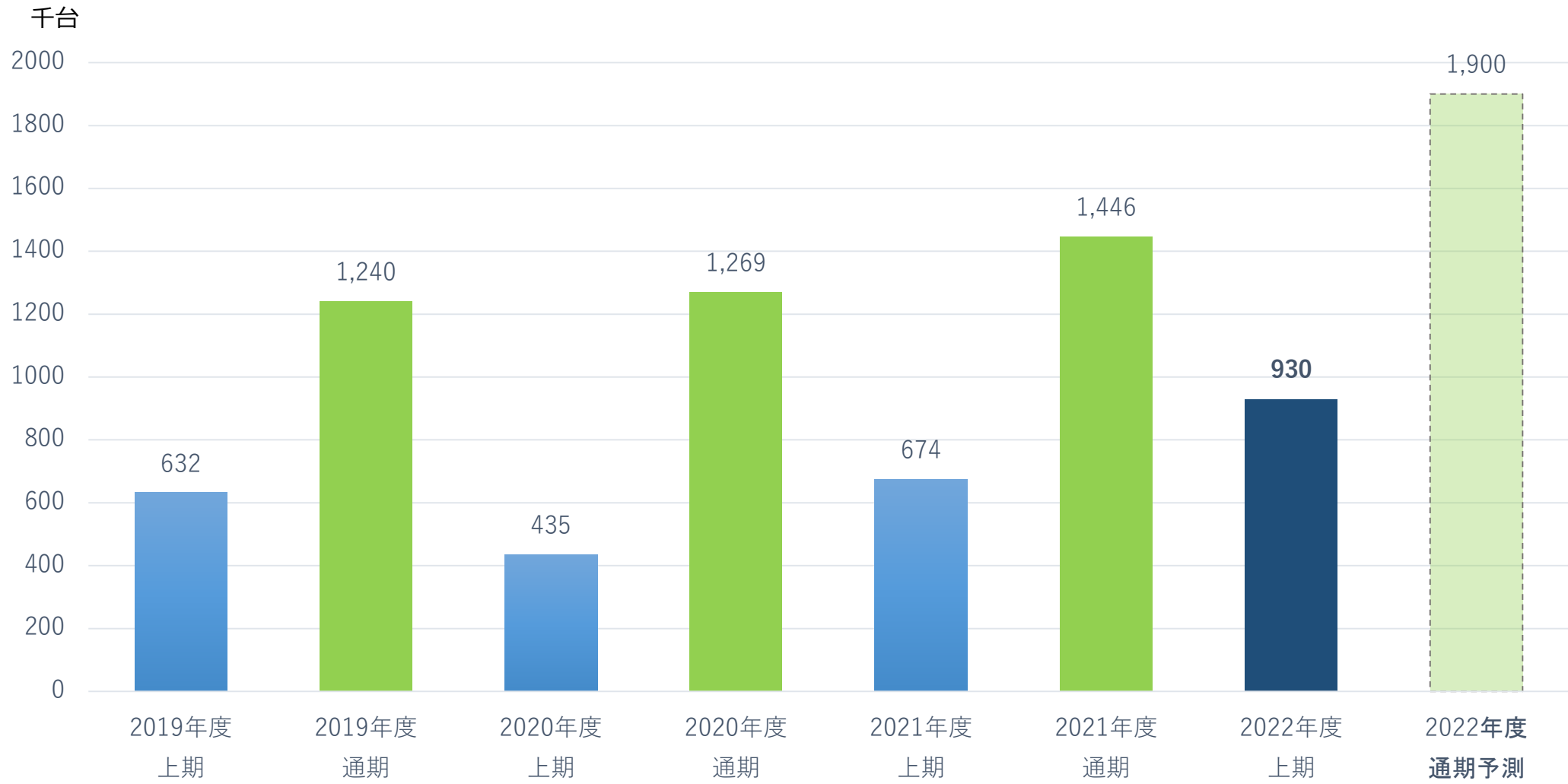
## 収益性の向上

- ① 機能別グローバルKPI管理
- ② 設計開発費の削減

## サステナビリティ

- ① 社会に貢献する新商品開発
- ② ESGトピックス

## 2022年度上期HUD販売台数





## ヘルメット内蔵HUD開発



当社グループ会社 NSウエストとSHOEIがHUD内蔵ヘルメットを開発

SHOEI直営店にて12月17日先行発売予定

## HUD普及活動

### ① 自社開発HUDによるPR

後付けコンバイナーHUD

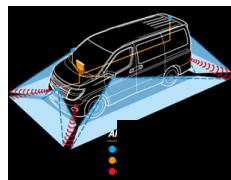


<コンテンツ案>

障害物検知



車両周辺表示



スマホ連携



HUDの普及と売上拡大を狙い、「後付けコンバイナーHUD」を開発中  
PR及びコンテンツ評価用試作を今年度製作予定

### ② 高齢者向けHUD体験会



自動車学校の高齢者講習にてHUD体験会を実施

認知度向上、エンドユーザーへのマーケティング

## 宇都宮R&D開設



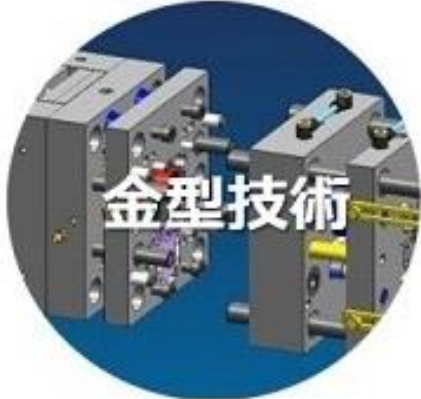
統合コックピットイメージ

アルプスアルパインと合同で宇都宮にR&D拠点を開設。

統合コックピットビジネスの具体化に向け迅速かつ柔軟な開発体制を構築し、スムーズな開発と受注の拡大を図っていく。

共栄エンジニアリング(株)を完全子会社化

・共栄エンジニアリングの強み



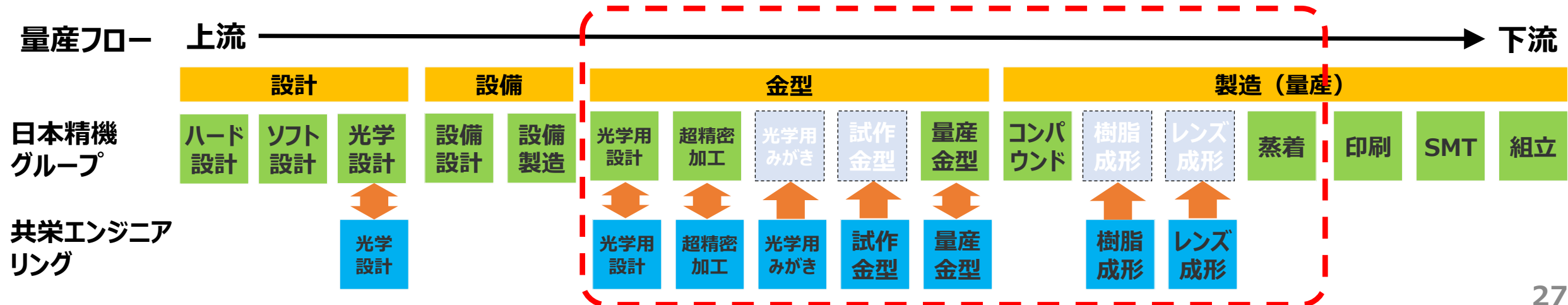
KYOEI ENGINEERING

会社概要

設立：1990年  
 資本金：90,800千円  
 売上高：3,119,250千円 (2021年度)  
 従業員数：国内 150名 海外 60名  
 所在地：新潟県阿賀野市

・協業による相互補完と競争力強化

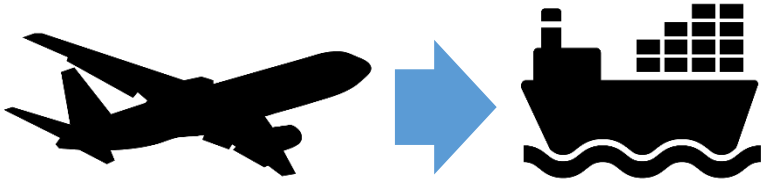
光学部品の競争領域



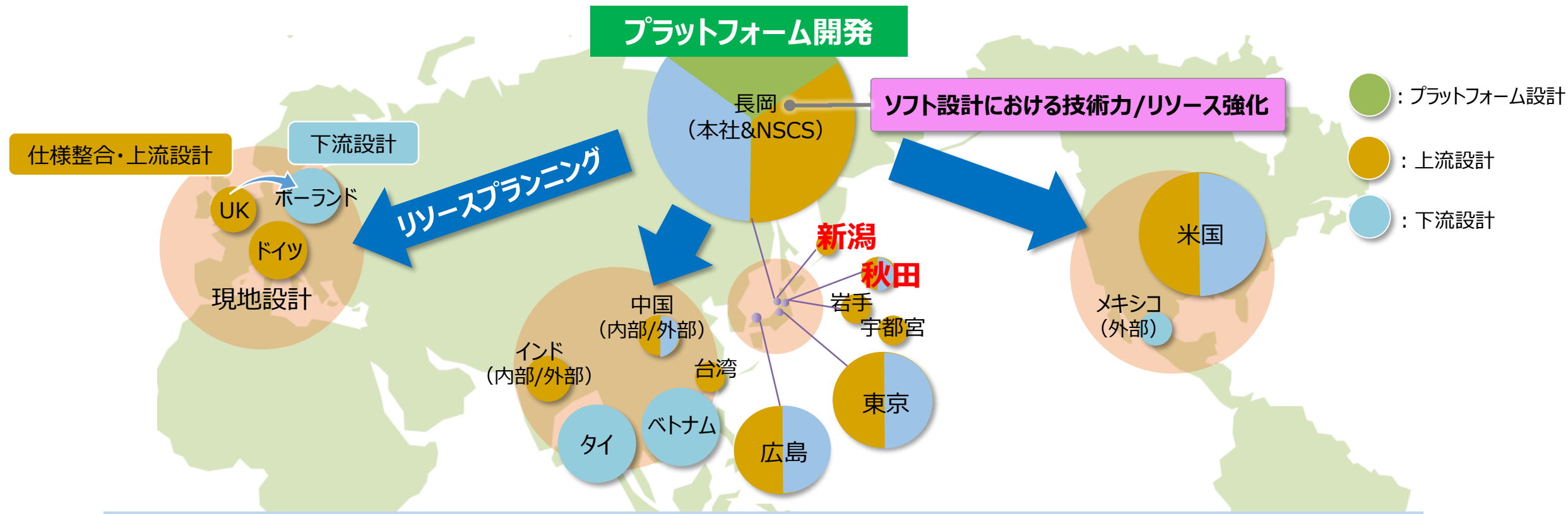
☆：重点管理

機能	KPI例
営業	- 外販売上 - プライスダウン抑制 ☆ 部品費UP分の回収 ☆ 航空輸送費の回収
設計	- 設計開発費
購買	- コストダウン率 - 現地調達率
製造	- 直接労務費比率 ☆ 輸送費比率
品質保証	- 不良/仕損コスト
管理	- 販管費

**・部品費UP分/航空輸送費の回収**  
 ⇒上期に一部回収したが、下期更なる回収に向け交渉中  
  
**・輸送費比率**  
 ⇒製品/部品 海外出荷回数削減、航空便から船便への切り替え推進



HUD製品は容積大のため、優先的に船便への切り替え推進



- ・**全体の設計開発費を抑制**しつつソフト設計のリソースを増強していく。  
UK・ドイツ・米国 縮小、ポーランド・インド・メキシコなど拡大。メリハリを付け  
**主にLCCのリソースを拡充。**
- ・新潟サテライトオフィス、NSCS秋田オフィスを設立。NSCS岩手オフィス新設予定。  
**国内の優秀な人材**が確保しやすい地域でのサテライトオフィス展開を推進する。

※NSCS：NS・コンピュータサービスの略称（主要事業：ソフトウェア開発・販売）

ミニショベル向け ガイドシステム『Holfee/ホルフィー』～建設業界の熟練技術の継承に一役～



ミニショベルへの簡易なセンサー設置とスマホアプリにより、オペレーターに掘削深度がガイドされ、容易に熟練作業が可能です。

昨今の建設業界の人手不足、熟練工技術の継承問題の一助になるよう開発いたしました。

2022年12月先行発売予定

深紫外線空気除菌機 La lessive (ラレシブ) ～感染症の予防に貢献～



空気を取り込み深紫外線のLEDで空気を除菌します。医療機関や介護施設等でのご利用を想定しております。

新形コロナウイルスだけでなく様々な感染症を予防し安心な世の中の実現に貢献いたします。

2023年上期発売予定

超音波センサー ～工場排水の汚れを検出～



海面の泡を検知し、石油・化学プラントなどの排水への薬剤の過剰流出を判別。

海の環境保護に貢献いたします。

デモサンプル貸出中

## TCFD提言への賛同を表明



2022年9月にTCFD提言への賛同を表明いたしました。

今後、TCFD提言にもとづいた情報開示を進め、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

## 女性活躍推進の優良企業として『えるぼし』認定



女性活躍推進の優良企業として『えるぼし』認定で最高位となる“3つ星”を取得。

日本精機グループ全体で、女性活躍に関わる取り組みを継続的に行うことで、多様な社員ひとりひとり安心して働ける環境づくりに取り組んでまいります。

## ご注意

業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみにより、依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く政治、経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどがあります。

**Your Safety, Our Delight.**

安全と安心に満ちた未来のために

